

## 群馬交響楽団 上田定期演奏会 -2026冬-

### ソリスト変更のお知らせ

ワーグナー／《ワルキューレ》第1幕に出演を予定しておりましたテノール：村上敏明氏（ジークムント役）は、体調不良により出演することができなくなりました。このためジークムント役を片寄純也氏に変更させていただきます。

このたびは、出演者が変更となりましたこと深くお詫び申し上げます。  
なお、このソリスト変更に伴う他の出演者や曲目の変更はございません。  
また、変更に伴うチケット代金の払い戻しは行いませんので、何卒ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

#### ◎プロフィール

テノール：片寄純也 Tenor: Junya Katayose

国立音楽大学卒業。二期会オペラスタジオ修了。『椿姫』アルフレードでオペラデビュー。2002年二期会創立50周年記念『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』に出演以降、力強く輝かしい響きをもったリリコ・スピントのテノールとしてオペラの舞台に数多く出演。11年二期会『サロメ』ヘロデ、12年には飯守泰次郎指揮『さまよえるオランダ人』エリック、同年7月二期会創立60周年記念『パリアッチ』カニオ、9月二期会、バルセロナ・リセウ歌劇場、チューリッヒ歌劇場共同制作『パルジファル』タイトルロールと立て続けに出演し、15年新国立劇場『ラインの黄金』フロー、同『さまよえるオランダ人』(演奏会形式)エリック、16年二期会『ナクソス島のアリアドネ』テノール歌手／バッカス、18年同『魔弾の射手』マックス、19年同『サロメ』ヘロデ、21年同『タンホイザー』タイトルロール等出演。ワーグナー作品への出演は数多く、21年東京・春・音楽祭子どものためのワーグナー『パルジファル』タイトルロール、22年同『ローエングリン』タイトルロール、23年同『ニュルンベルクのマイスター・ジンガー』ヴァルターの他、24年には二期会で再び、『タンホイザー』タイトルロールで出演、高い評価を得た。コンサート・ソリストとしても、ヴェルディ「レクイエム」やベートーヴェン「第九」等で好評を博している。二期会会員



主催：上田市（上田市交流文化芸術センター）